

令和7年度群馬県公立高等学校入学者選抜日程及び
Web出願システムに関するアンケート調査結果について

令和7年7月22日
高 校 教 育 課

1 調査の概要

(1) 調査期間

令和7年5月1日（木）～5月14日（水）

(2) 調査対象（回答数）

公立高等学校入学者 （4, 824人） 左記保護者 （5, 844人）
公立中学校 （162校） 市町村教育委員会 （35市町村・67人）

(3) 調査内容

- ア 学力検査の日程について
- イ 選抜結果発表の日程について
- ウ インタビューシートについて
- エ 業務負担について

2 結果の概要

(1) 学力検査の日程について

入学者の8割以上、保護者の7割以上が「適切である」と回答した。中学校については、「適切である」が6割以上であった一方、「もっと遅い方がよい」が約3割となった。

本検査は2月下旬に実施されましたが、この日程についてどのように感じていますか。（％）

	もっと早い方がよい	適切である	もっと遅い方がよい	その他
入学者	12.4	84.0	3.3	0.3
	14.4	79.4	6.0	0.2
保護者	24.2	72.1	2.5	1.2
	24.2	70.0	4.8	1.0
中学校	1.2	64.8	29.6	4.4

※ 網掛け部分は、前年度の数値

(2) 選抜結果発表の日程について

入学者及び保護者の7割以上が「選抜結果発表後の卒業式がよい」と回答した。中学校については、「選抜結果発表後の卒業式がよい」が約5割であった一方、「卒業式後の選抜結果の発表がよい」が3割以上となった。

選抜結果発表後に中学校の卒業式という日程について、どのように感じていましたか。（％）

	選抜結果発表後の 卒業式がよい	卒業式後の選抜結 果の発表がよい	特に気にならない	その他
入学者	72.3	6.8	20.3	0.6
	52.9	12.9	33.4	0.8
保護者	72.4	11.0	15.2	1.4
	61.6	15.2	21.2	2.0
中学校	49.4	34.6	13.6	2.4

※ 網掛け部分は、前年度の数値

(3) インタビューシートについて

入学者及び保護者の9割以上が「特に問題はなかった」と回答した一方で、中学校については、「特に問題はなかった」と「問題があった」がほぼ同数であった。中学校において丁寧な支援が行われたことにより、大部分の入学者及び保護者が問題なくインタビューシートを作成できたことが推測される。

一人一台端末やパソコンによる「インタビューシート」の作成は、いかがでしたか。(%)		
	特に問題はなかった	問題があった
入学者	97.5	2.5
保護者	92.7	7.3
中学校	51.9	48.1

(4) 業務負担について

中学校、教育委員会ともに、約3割が「軽減された」「どちらかといえば軽減された」と回答し、約4割が「導入時特有の負担はあったが、来年度以降は軽減される」と回答した。

Web出願システムの導入によって、先生方の業務負担は軽減されましたか。(%)					
	軽減された	どちらかといえば軽減された	導入時特有の負担はあったが、来年度以降は軽減される	どちらかといえば負担が増えた	負担が増えた
中学校	9.9	19.1	39.5	15.4	16.0
教育委員会	11.9	19.4	41.8	14.9	11.9

3 令和8年度選抜に向けた検討・改善

- (1) AIを活用したFAQの導入
- (2) インタビューシートのPDFへの変換手順を示したリーフレットや動画の充実
- (3) Web出願システム活用に関するスケジュールのリーフレットの作成